



令和3年度イノベーター育成塾

令和3年5月7日（金）

イノベーター育成塾修了式（3年生10名）・入塾式（2年生3名）が山形大学工学部で行われました。

修了生には塾長（城戸淳二教授）から直接修了証書が授与され、新しく入塾する生徒代表者による宣誓が行われました。

今後、入塾した生徒たちは、自らの興味関心に近い研究室に配属され、大学生や大学院生、留学生とともに研究を進めることになります。

令和2年度イノベーター育成塾を修了して

CSS部 3年 男子

新型コロナウイルスの影響により大学でもリモート授業が実施されているような大変な状況の中ではありますが、山形大学工学部におけるイノベーター育成塾の専門研究活動を受け入れていただき、城戸淳二教授をはじめ山形大学工学部の先生方には感謝しかありません。実際に山形大学工学部の研究室に通い、大学の研究に触れる機会を得られたことはとても大きな経験になりました。また、鹿野一郎准教授のご指導のもと、私は今年度の全国高等学校総合文化祭「わかやま総文」に参加する権利を得ることができました。全国大会で堂々とした発表ができるよう、さらに研究内容・発表内容を深化させていきたいと思います。

私は配属させていただいた研究室の中で多くのことを学びました。それは、問題点を自ら発見し、たくさんの視点から解決策を探す能力や、一人で悩まず、多くの人と情報を共有する能力です。この力は研究活動以外のことにも活用できると思います。得られた経験を活かし、自分の進路の実現に向けて努力していきたいと思います。



イノベーター育成塾入塾式での誓い

CSS部 2年 女子

私はイノベーター育成塾に入塾することをとても楽しみにしていました。1年生の時に先輩の入塾式の様子や、大学で研究を行っていた先輩を見て「私も早く大学で研究したい!」と思っていたので、この度入塾することができて、とても嬉しく、そして今後の研究が楽しみです。私はギアや歯車に興味があるため、今後は機械システム系の研究室へ所属して研究したいと思っています。

入塾式で行った宣誓で、城戸淳二先生に直接自分の決意を宣言することはとても緊張しましたが、宣誓したとおり確かな結果から論理的に考え常に探究心を持ち、1年間頑張り続けたいと思います。

